



昭和 63 年度入庁
総務部次長
若山 理恵子

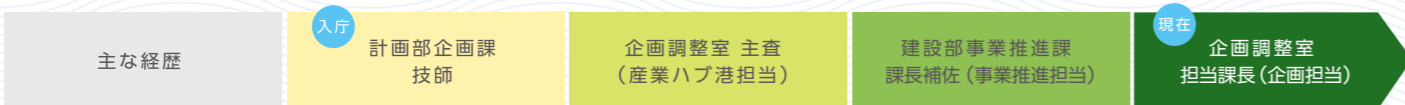


管理職になって、マネジメントの難しさと奥深さを実感しています。以前は、与えられた業務を「自分」がいかにきちんと対処するかの視点を中心でしたが、課長になって、課の「メンバー」がのびのびとそれぞれの力を活かして業務にあたるにはどうしたらいいかを考えるようになり、次長になって、さらに、「組織」がこれから伸びていくには何が必要かを考えるようになりました。皆が健康であること、互いに安心して話ができること、明確にやるべきことが示され共有されていることが土台であり、その環境を整えることが第一だと考えています。また、能力や性格、生活環境や抱えているものは一人一人違います。違うものを持ったメンバーが集まるから、面白いもの・新しいものが生まれると思います。その力をまとめ、道を示すのも、重要なマネジメントです。正解があるものではないので、よりよくをめざして日々学びながら取り組んでいます。名古屋港の発展を支える大きな仕事も、一人一人にかかっています。それをサポートするのが私たち管理職です。あなたの力を最大限に活かしたい方、一緒に働きましょう。



※部署名は全て当時のものです

私は、バブル経済が弾け世の中が落ち着きと冷静を取り戻しつつあった平成6年に入庁して以来、土木技術者として様々な業務に係ってきました。担当者の頃は上司や先輩方から仕事の手ほどきに加え、オフタイムでも指教いただき様々な学びがありました。こうした何物にも代えがたい経験は私を構成する大きな要素となったと感じ、この文化を先輩からバトンを引き継いで自分なりに伝えていきたいと考えて昇任を考えました。一方で、管理職としては、スタッフ時代に配慮してもらった経験を踏まえ、スタッフが各々の能力を発揮し最高のチームプレーで業務を遂行できるよう、的確なマネジメントを図ることと、各々が能力を発揮するために多様な働き方による豊かな人間性を育んでもらうことが不可欠であると思います。世に働き方改革がうたわれて久しいですが、名古屋港管理組合はワークライフバランスが取れる職場であり、働きやすい職場環境と共に休日は趣味に過ごすなど充実した生活が送られています。これを読んでみえる方々は管理組合に興味を持っていただいていると思います。それをきっかけに、一歩踏み出して私たちと共に盛り立てていきませんか？是非お待ちしております！



※部署名は全て当時のものです

人事異動について

職員の配属や異動は、本人の能力・適性などに応じて、将来に向けた能力開発を加味し、総合的に判断して配属されます。若手職員は、様々な部署を経験、幅広い能力を習得できるように、数年間で積極的に異動を行っています。

昇任について

昇任については、職員の能力、実績に基づき実施しています。係長級に昇任する際、昇任選考を実施し、その後は本人の能力と実績により昇任します。



平成 6 年度入庁
企画調整室
担当課長 (企画担当)
村瀬 勝博



これからの名古屋港を創る新たな力として、令和6年4月に名古屋港管理組合へ入庁した新入職員に就活から入庁して現在までを振り返り、いろいろな話を伺いました。

Q：名古屋港管理組合を志望した動機はなんですか？

長谷川：港湾に特化した専門的な仕事というのがとても面白そうだと思い受験しました。また、合格者セミナーで職員の方々の雰囲気を見て、ここで働きたいと思い入庁を決めました。
宮島：長谷川さんと同じく、仕事内容は多岐に渡りますが港湾に特化した組織であるところや、人々の安心・安全な生活を守る役割を担っているところに興味を持ち受験しました。

Q：どのような試験対策をしましたか？

荒川：大学の公務員講座を受講していました。また、民間企業の就活もしていたのでSPIを勉強していたことも役に立ったと思います。
大竹：公務員志望だったので、大学の講座を受講して、そこで勧められた予備校に1年通いました。

Q：入庁前のイメージと実際に働いてみた感想を教えてください。

宮島：入庁前から穏やかな方が多い印象だったので、入庁後もギャップは感じませんでした。困った時にはサポートして下さる方が多く、相談しやすいので心強いと感じています。
荒川：公務員ということで堅い雰囲気を想像していましたが、実際は、明るく話しやすい方が多いのでとても働きやすいと感じています。

Q：勤務時間外や休日の過ごし方は？

大竹：1時間の早出勤務を利用しているので、終業後は、自分の予定を入れています。時間休を活用して友達と遊ぶことも多いです。
長谷川：休日は、同期とスポーツをしています。また、旅行が好きなので月曜日や金曜日に休暇を使って連休にして旅行を楽しんでいます。

Q：仕事はどのように覚えましたか？

宮島：先輩職員が丁寧に教えてくださるので、自分なりにチェック箇所や注意事項等を紙にまとめて覚えています。マニュアルを確認して分からないところは相談しています。
長谷川：教えていただいたことはメモをして覚えています。ミスをして一緒に対策を考えてくれるなど優しい方が多いので、調べても分からないことはなんでも聞いています。

Q：名古屋港管理組合への就職を考えている方に向けてメッセージをお願いします！

荒川：港湾に特化しているという他にはない魅力があります。職場の雰囲気も穏やかでとても働きやすいので安心して受験いただければと思います！
大竹：制度が充実していて柔軟に働けるので、子育てをしながら等、ライフステージが変わっても長く働くことができる職場だと思います。名古屋港管理組合と一緒に働きましょう！



宮島 里奈
港営課

大竹 春菜
職員課

長谷川 奈南
会計課

荒川 虹虎
総務課

